

恋人たちは濡れた (1973)

メディア 映画

ジャンル エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 76分

初公開日 1973/03/24

映倫 R-18

【解説】

「一条さゆり 濡れた欲情」がヒットした神代辰巳が監督と脚本を担当。他に脚本は鴨田好史も担当している。撮影は姫田真佐久が務めた。故郷に戻った青年の暗い心の内を映し出す青春官能作品。

克は五年ぶりに故郷へ戻ってくる。海辺の映画館でフィルム運びの仕事に就くが、その女主人よしえとの情事にふける日々。街の人間たちは、五年前に街を出た「克」ではないのか？と疑問を抱くのだが、克は否定し続ける。同級生の光夫と洋子のセックスを見てしまった克に、光夫は幸子を紹介する。光夫たちは克の母親と対面させようとまでするのだが、克は母ではないと突き返す。光夫、洋子と奇妙な三角関係に陥っていく克の過去にあった事件とは…。

【クレジット】

監督 神代辰巳

企画 三浦朗

脚本 神代辰巳

鴨田好史

撮影 姫田真佐久

美術 坂口武玄

編集 井上治

音楽 大江徹

助監督 海野義幸

出演 中川梨絵 洋子

絵沢萌子 よしえ

薊千露 幸子

大江徹 克

堀弘一 光夫

清水国雄 三浦

高橋明 映画館主